

2023年1月

会 員 各 位

日本計算機統計学会 学会賞審査委員会

2022年度 学会賞 推薦のお願い

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、本会の細則第21条に基づき、2022年度(2022/1/1～12/31)において、本学会の主旨の推進、水準の向上に貢献された方々の表彰を計画致しております。つきましては、下記の賞に該当する個人または団体を推薦して頂きたいようお願い申し上げます。

ご推薦いただくにあたり、ご面倒ではございますが、学会ウェブページ (<https://jscs.jp/学会の活動/学会賞/>) より推薦用紙のファイルをダウンロード頂き、推薦事由等をできるだけ詳細にご記入のうえ、**2023年2月28日(火)**までに学会賞審査委員会宛、電子メールにてご返送ください。なお、その際、ご提出頂いた旨を折り返し確認させていただきますので、ご返信を頂けますよう、お願いいたします。

推薦用紙は本状にも同封させて頂きましたので、ご署名またはご捺印の上、郵送頂いても結構ですが、事務処理の関係上、推薦用紙ファイルへ直接入力頂き、そのままメールで送付頂ければ幸いです。

敬具

記

	授 賞 事 項
日本計算機統計学会賞	本学会の研究及び普及に著しく貢献したもの (正会員に限る)
貢献賞	本学会の水準向上に著しく貢献したものの、または、計算機統計学の指導、育成、普及に著しく貢献したもの
優秀賞	計算機統計学の水準向上に貢献した論文または書籍の中から、優秀と認められるもの (賛助会員を含む会員に限る)
論文賞	本学会誌 (Japanese Journal of Statistics and Data Science を含む) に発表された論文の中から、特に優秀と認められるもの (賛助会員を含む会員に限る)
ソフトウェア賞	本学会誌または大会、シンポジウムにおいて発表されたソフトウェアで、特に優秀と認められるもの (賛助会員を含む会員に限る) (A) 学術部門 独創性および国内外の水準と比較して質の高さといった学術的価値を重視します。 (B) 開発部門 内容の正確さ、使いやすさ、出力の適切さ、既存ソフトと比べた特徴といった実用的価値を重視します。 推薦者は、まず枠内で(A)か(B)を指定して、該当者またはソフトウェア名を書いて下さい。さらに、別紙のプロフィールに、本学会の何に発表されたか、どういう点が優れているかなどを詳しく書いて下さい。
奨励賞	原則として年齢が30歳以下である若手の研究者が本学会誌に発表した論文の中で、優秀と認められるもの (賛助会員を含む会員に限る)

送付先：

電子メールの場合：award@jscs.or.jp

郵送の場合：〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-6 能楽書林ビル 5F

(公財) 統計情報研究開発センター内

日本計算機統計学会 事務局気付 学会賞審査委員会

日本計算機統計学会 学会賞 推薦用紙

年 月 日

日本計算機統計学会 学会賞審査委員会 御中

所属

氏名 _____ 印

※電子メールによる送付や自署記入の場合は押印不要

下記のとおり推薦します。

推薦する賞の種類 (該当するものを囲んで下さい)	日本計算機統計学会賞 貢献賞・優秀賞・論文賞 ソフトウェア賞(A)(B)・奨励賞
該当者(団体)	所属： 氏名(団体名)：
推薦理由 (ソフトウェア賞の場合は、別紙に記入下さい)	

推薦する賞の種類 (該当するものを囲んで下さい)	日本計算機統計学会賞 貢献賞・優秀賞・論文賞 ソフトウェア賞(A)(B)・奨励賞
該当者(団体)	所属： 氏名(団体名)：
推薦理由 (ソフトウェア賞の場合は、別紙に記入下さい)	

【統計ソフトウェアのプロフィール】

日付 _____年__月__日
記載者名 _____

ソフトウェア名 _____

著作者名 _____

分野・内容 _____

学会発表 発表のあった本学会の大会・シンポジウム名、タイトル、年月日

デモンストレーション デモのあった本学会の大会・シンポジウム名、タイトル、年月日

学会誌等 掲載された本学会の学会誌名、タイトル、年、号、ページ

このソフトウェアの優れている点、評価できる点などをお書き下さい。特に、利用して気がついた事項をご記入下さい。

(独創性、性能、使い易さ、普及度、サポート体制など)

推薦者の利用環境（機種、OSなど）をご記入下さい。

(記載スペースが足りない場合は、他の用紙に記載下さい。様式は問いません。)